

地方自治論Ⅰ

科目ナンバリング PUL-301
選択 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

地方自治法制に関する基本的事項について講義する。地方自治論Ⅰでは、地方自治の基本原則から自主行政権までを扱う。

2. 授業の到達目標

地方自治法制に関する基礎的知識・考え方を身につける。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験による(100%)。ただし、レポートを課す場合がある。

4. 教科書・参考文献

教科書

板垣勝彦 『自治体職員のためのようこそ地方自治法(第3版)』 第一法規、2020年

5. 準備学修の内容

今回の授業範囲について事前に教科書を読み、授業後に講義内容を確認すること。

6. その他履修上の注意事項

指定教科書及び六法を用意すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(講義の進行などについて)(オンライン授業の予定)
 - 【第2回】 地方自治とは何か
 - 【第3回】 地方自治の本旨
 - 【第4回】 地方自治の歴史
 - 【第5回】 地方自治の現在
 - 【第6回】 自治体の種類
 - 【第7回】 自治体の合併
 - 【第8回】 自治体住民の権利
 - 【第9回】 住民投票
 - 【第10回】 自治体の事務①(自治事務、法定受託事務)
 - 【第11回】 自治体の事務②(相互協力)
 - 【第12回】 関与①(原則)
 - 【第13回】 関与②(裁定手続)
 - 【第14回】 自主行政権①(自治体の経済活動)(オンライン授業の予定)
 - 【第15回】 まとめ
- *以上は、あくまで予定である。